

みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、
自由に意見を語り合う広場です。



ひとつごと

①▽①
当時はヘルメットをかぶって通学していましたが、黄色は幸せを運ぶ色

先日、小学生のときに歩いた登校ルート(通学路)というんですかね、歩道が広く整備されていたり、住宅が建っていたり、森がなくなっていたり。視線が高くなったせいもあるか、当時とはずいぶん違った景色に見えました。でも、当時の思い出が次々と脳裏によみがえり、凄くウレシくなりました。私には息子と娘がいますが、いずれ同じ道を歩いていくことを想像したら、ますますウレシくなりました。



PN.リン
◎咲き乱れるお花がきれいですね



PN.とどけねがいごと
◎短冊に何を願ったのかな?



PN.ときねえ
◎白と黒の対比が格好いいですね

KOHO 広報クイズ

問題の答えをはがきで送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。

【今月の問題】

- 第1問 おうら祭りの最後を飾るのは華麗な○○?
A. 花火 B. 花見
C. 白鳥 (ヒント8ページ)
- 第2問 ヤングプラザで開催の講座はスーパー○○?
A. ボールすくい B. 竹とんぼ作り
C. マリモ (ヒント20ページ)

応募方法 はがきに、答え(例:第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢を書いて郵送

あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 7月14日(当日の消印有効)

※当選者は広報おうら8月号で発表します。

【6月号の当選者】(応募数34通、全問正解30通)

- ※敬称略
町田智美(5区) 栗原凌輔(7区)
豊島敬子(15区) 板橋君江(16区)
吉田喜代子(26区) 大塚秀一郎(28区)
木次寅吉(28区) 原龍雅(29区)
小林正一(33区) 長道代(34区)

まちかど 情報板

○イベント
東洋大学&企業見学会
親子バスツアー

- ▼期日 8月21日(土)
▼集合時間 午前9時30分(午後4時解散予定)
▼集合解散場所 館林市役所駐車場
▼対象 邑楽郡・館林市・太田市在住の小中学生とその保護者(保護者は1家庭1人)
※小中学生のみの参加はできません。
▼定員 40人(応募者多数の場合抽選)
▼参加費 無料
▼見学先 カルピス(群馬工場、東洋大 学板倉キャンパス)
▼申込方法 参加者全員の郵便番号、住所、名前(ふりがな)、年齢(学年)、電話番号を書いて、はがき・フックス・メールで申し込む
※メールの場合は、件名に「バスツアー 申込」とお書きください。
※後日、参加決定通知を送付します。
▼申込締切 7月22日(必着)
▼申込・問合先 邑楽町役場企画課(〒374-0029 館林市仲町11-10) 72-4415 73-7858
E-mail tateyou@pref.gunma.lg.jp

○森林楽習講座
親子で楽しむ木工工作教室

- ▼期日 8月10日(日)
▼時間 午前10時~正午
▼会場 県緑化センター
○日曜緑化講座
上手に咲かせたいバラの育て方

○参加者募集
第1回家系図(家系譜)作り学習会

- ▼講師 県緑化センター職員
▼定員 30人(先着順)
▼申込方法 電話で申し込む
▼申込開始 7月28日(月)午前8時30分
▼申込・問合先 県緑化センター 7188
▼期日 8月24日(日)
▼時間 午前10時~正午
▼会場 県緑化センター
▼講師 斎藤冽志先生(バラ栽培家)
▼定員 60人(先着順)
▼申込方法 電話で申し込む
▼申込開始 8月11日(月)午前8時30分
▼申込・問合先 県緑化センター 7188



赤上美夏さん・瑛斗くん(2歳1か月)
(秋妻・17区)

瑛斗のマイブームは、車のおもちゃとアンパンマン。テレビの「ひとつじのショー」がお気に入り、ついつい見入っちゃいます。嫌なことがあると机をたたき、泣きながら怒ります。でも、最後は必ずママのところに来るんです。そんな瑛斗は毎晩ママの腕の中で寝ています。私も癒される時間です。離乳食のときからよく食べてくれた瑛斗。とにかく健康で元気に成長してくれれば言うことはありません。

DREAM 夢



栗原 眸さん 23歳
Kurihara Hitomi (一本木・18区)

■現在何をしていますか?
邑楽館林農業協同組合の金融部門で窓口の仕事をしています。お客さまと直接ふれあう機会が多いため、気持ちよく用事を済ませていただけるような接客を心掛けています。その中で私の名前を覚えていただいたり、お金のことで頼ったりしていただくと、すごくうれしさを感じます。趣味は旅行とパズル。パワースポットを巡るのが好きで、去年は北海道の札幌に行ってきました。

■これからどんなことをしてみたいですか?
今の仕事をもっとうまくできるように努力をしています。まだ別部門の共済や農業などの質問を受けると答えに困ってしまうので、知識を付けるように勉強しなくては、と思っています。いろいろなことを覚えて、長くこの仕事を続けられるようにしたいです。プライベートでは伊勢神宮や出雲大社に行ってみたいですね。ゆくゆくは世界まで目を向け、世界遺産に足を運んでみたいです。

俳句 文芸

- 初夏になり私の会社もクールビズ
同期会笑顔を交わす海辺かな
古希の祿日本一の梅雨石像
紫陽花や亡母好みし壺に咲く
肩こりと腰痛水虫田植中
あの花もこの花も好き梅雨の花
窓ガラスピタットついた雨蛙
ガラス戸に手形残して夏来る
行灯のあかりほのかに花菖蒲
- 匿名 匿名
曾我 公子 那須の祿ローカル列車の扇風機
神谷公太郎 みどり雨大地に恵み育しむ
神谷 文江 幾千のばらを咲かせて赤城晴れ
小林なみ子 万緑や等間隔の太公望
飯田 文子 水面映ゆ四方の風舞う夏柳
眞下チヨ子 花菖蒲眼下に置いて花袋庵
中村 静江 七変化埴輪の眼瞬きぬ
大川いく代
- 高橋 藤子
赤坂 花子
眞下 君子
中村 悦子
吉田 和子
小貫 榮子
西村 正一
中島 弥市

短歌

- 梅雨の夜に月を並べて(朋) 味わうは邑楽の麦の冷麦うまし
時刻忘る赤城自然園花室庫中でも一番は白根菜
吾が年寿祝いてくれる夜三才児無邪気に歌ふハッピーバースデー
アカシヤの大樹は白き花房を五月の風に雪の舞ふ如
麦刈りの最中母の葬儀あり十八年前六月のこと
八十路過ぎ淋しさ残れど身の為と運転免許今日返し来ぬ
貰い来し十七年の雄猫はしわがれ声で吾にあまえる
時々に義兄姉と集いしが離れし姉の病身をあんずる
花もよう赤青黄のランドセルランラン野道におどる
羊山車窓にワアット声あがる行く道道のハナミズキハナミズキ
夙人の心をつなぐ夙合戦二十四畳のしろねの大凧
山桜ほのかに咲きてやわらかき芽ぶきはじめし木木の間にまに
土色の迷彩模様雨蛙葉裏に潜みて若葉に染まる
- 遠藤 博道
持田 静江
潮 とみ
沼田とし子
大塚 博司
相澤 ヒサ
宮崎トヨ子
島田 初美
茂木いく子
山崎 静子
橋本 俊幸
菅谷千枝子
板橋 浩子

投稿大募集

①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句 ⑤告知コーナー(イベント案内やメンバー募集など)
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

●あて先 〒370-0692(住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎47-5007 ☎89-0136 E-mail koho@town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面
広告面	広告面



完成した花寿司を披露する島田会長

グループが中心となって食文化を伝えていきたい



島田幸枝さん
 (秋妻・17区)

しまだ・ゆきえ ● 1944年生まれ。町生活研究グループ連絡協議会会長。平成19年から会長を務める。過去には邑楽館林農村女性ネットワーク会長や邑楽館林地区生活研究グループ連絡協議会会長、あいあいセンター加工部長などさまざまな役を務めた。趣味はフラワーアレンジメントなど。

生活研究グループ連絡協議会は昭和34年に原型ができ、今日まで続く非常に息の長い会です。年齢50〜70代の女性36人で構成され、7つのグループがひとつになって地域の食文化を伝える活動を行っています。生きるために何かを食べることは必要です。そのとき添加物をできるだけ使わない、家で作った料理を食べてほしい。そんな伝統食を「食育」として推進していきます。そんな生活研究グループで私が会長に就任したのは平成19年。1年だけのはずだったのに、気付けばもう7

年になります。会長としての仕事は決して簡単なものではありません。集まりも県規模になり一般会員よりも会議や事務の数が増えますし、その中で責任のある発言をしなければならぬことも多くあります。ですが、体調に不安がある中でもこうして長期にわたって続けることができたのは、会員の人たちの手助けがあつてこそだと思えます。生活研究グループの活動の中で最も規模の大きいものが「食の交流会」です。地元産の米や野菜を使い、「食育」の趣旨に沿った料理を会のグ

ループがそれぞれ出し合うというものです。当日は100人以上の人が訪れ、展示された料理を立食形式で食べ回ります。これによって、若い人たちに私たちの活動の根幹である「食育」が少しでも伝わってくれとうれしいですね。「伝統食を「知らない」「作れない」「作らない」人は増えています。会員が次世代へ食を伝えられるよう、研究会や講習会の参加には力を入れていきたいと思えます。そして、食の伝統を途切れさせないために、私たちはこれからも活動を続けていきます。

● パワーズ ●

パワーズは邑楽町公民館で行われている高齢者教室（たけのこクラブ）をきっかけにして、今年の4月に結成しました。毎月第1・3金曜日の午前10時〜正午に活動している65歳以上の人間向けのユニカールのサークルです。メンバーは66〜82歳の女性12人で運営されています。ユニカールはマット上で交互にストーンを投げて、目標地点に近づけるのを競う、カーリングに似た競技です。サークルの雰囲気は、競技だけでなく交流も、とにかく楽しくを第一に。もともとたけのこクラブでの1回が楽しくて立ち上げたサークルです。「楽しく」という言葉は外せません。ストーンを投げるのに手・足・膝など全体を使うので、健康にも良いと思います。65歳以上の人で、興味が湧いたらぜひ見学しに来てみてください。お問い合わせは、町民体育館 ☎ 88-5355 へ。

